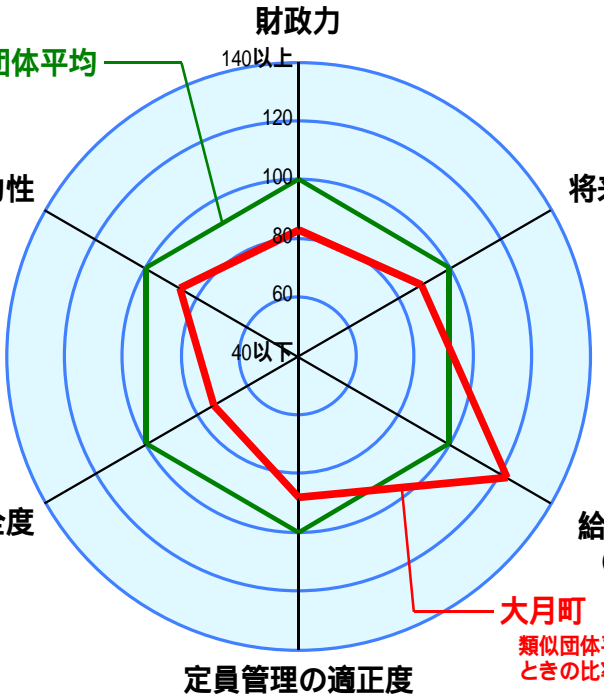


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

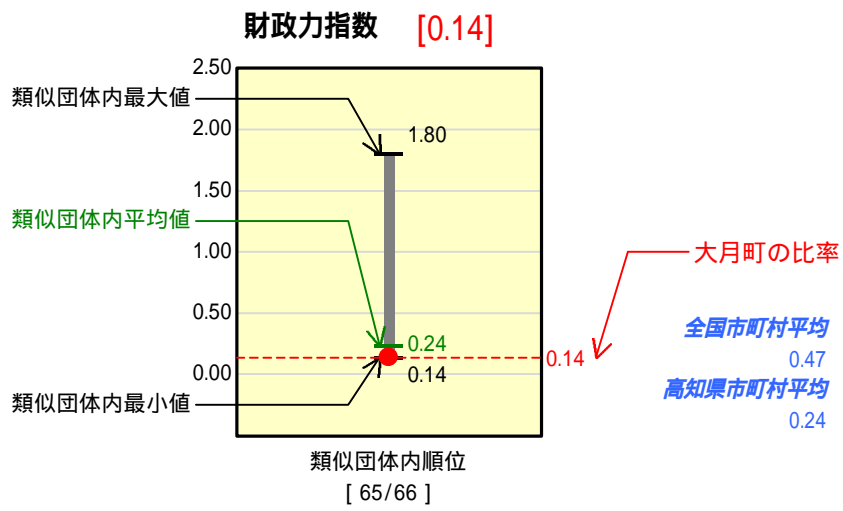
高知県 大月町

人口	6,962人(H17.3.31現在)
面積	103.04 km ²
歳入総額	4,314,503千円
歳出総額	4,300,759千円
実質収支	4,596千円

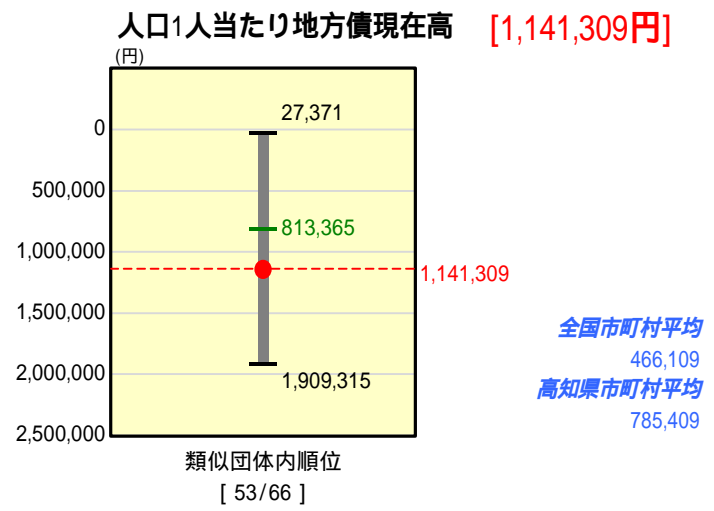


類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

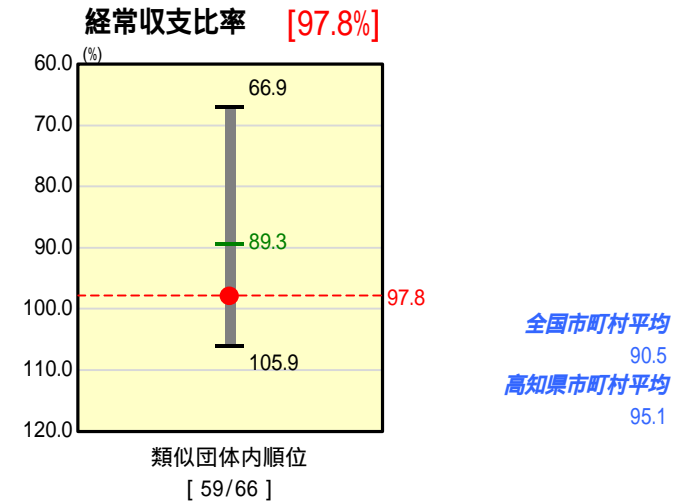
財政力



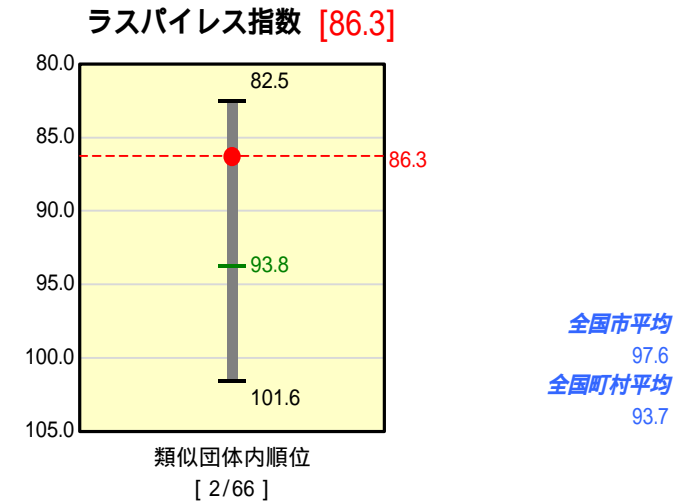
将来負担の健全度



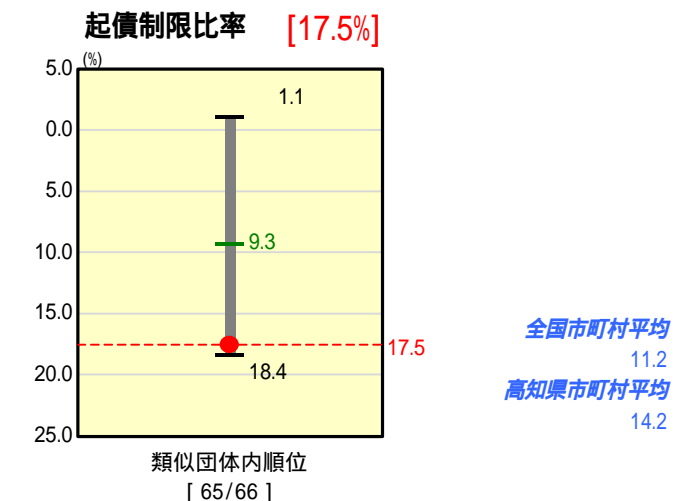
財政構造の弾力性



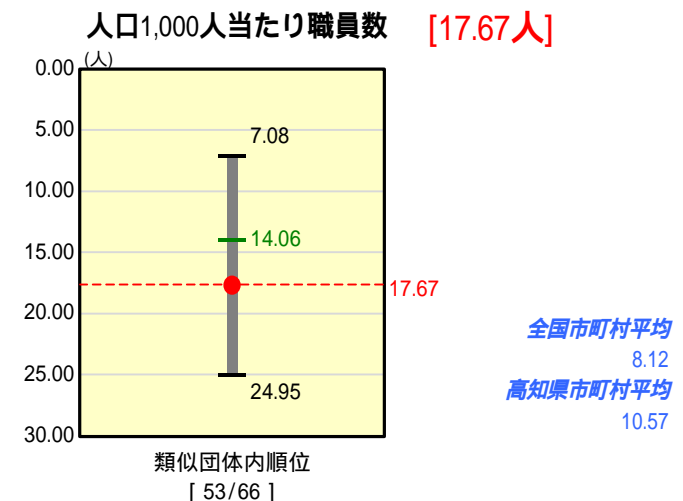
給与水準の適正度 (国との比較)



公債費負担の健全度



定員管理の適正度



分析欄

【財政力指数】
 ・人口の減少や全国平均を上回る高齢化率(平成16年度末35%)に加え、町の主幹産業である一次産業の不振、給与所得の減少等、財政基盤は脆弱で、類似団体の中でも最低水準にある。今後は、まちづくり計画を策定し産業の振興を図るとともに、歳出の削減、定員管理・給与の適正化、町税の徴収強化等の取り組みを通じて、財政基盤の強化に努める。

【経常収支比率】
 ・公債費、扶助費の義務的経費の上昇に加え、繰出金の増額により類似団体の平均を上回っている。今後は、起債の抑制、事務事業の見直し、民間委託、指定管理者制度の活用により経常経費の削減に努め、経常収支比率の上昇を抑制をする。

【起債制限比率】
 ・環境クリーンセンター、多目的運動場、大月中学校施設整備事業等に係る起債の償還に伴い上昇し、類似団体の中でも最低水準にある。近年、公債費負担適正化計画に基づき公債費の縮減に努めてきたが、今後も振興計画の見直し、繰り延べ等により起債を抑制していく。

【人口1人当たり地方債現在高】
 ・類似団体の平均を上回っている。これは、ホテル、環境クリーンセンター、漁港建設等の大型事業によるものであるが、新規町債の発行の抑制等により、これらの事業の償還が順次終了する平成21年度には類似団体平均の水準となるよう努める。

【ラスパイレス指数】
 ・職員の給与カット(給料・期末勤勉手当5%カット)の実施により、類似団体の中でも最低水準にある。今後も、手当の見直しなど給与の適正化に努める。